

西アフリカ地域 マリ国の中央政府・ 地方行政官が滝川市を訪問

～適切な公共サービスの提供や住民との協働事業について学ぶ～

西アフリカの内陸国であるマリ共和国の国土管理・地方分権化省（日本の総務省に相当）およびコミュン政府（日本の市役所、町役場に相当）の代表者など計10名が、日本の地方自治体の取組み事例や制度を学ぶために8月15日～8月30日の日程で来日します。



過年度、北海道議会を視察した様子（※今回の視察先とは異なります）

マリでは、2002年から続いた国内の政治対立が2011年に終結し、新たな国づくりが行われています。2013年に新たに編成された地方自治体が、行政サービスの向上や地域のコミュニティの再構築に取り組んでいますが、地方自治や住民参加型の行政の経験が十分ではなく、様々な課題を抱えています。そのような中、日本政府はJICAの技術協力を通じて、マリ国での平和で持続的な社会構築を応援するため、地方行政能力強化のための支援を行っています。

その支援の一環として、日本の経験（住民のニーズを踏まえた公共サービス提供、職員の行政能力育成制度、住民とのコミュニケーション促進など）を学ぶことを目的に北海道の滝川市を訪問します。

是非、取材をご検討ください。

<取材可能日時・場所>

※当日は研修監理員が同行し、通訳（日本語-仏語）を行います。

◆ 8月20日（火） 11:00 - 13:00 講義：「滝川市の総合計画と策定方法」
15:15 - 17:15 講義：「滝川市の公共事業の実施監理と市の役割」

◆ 8月21日（水） 9:00 - 11:00 講義：「滝川市主要農業施策」
14:30 - 16:30 講義：「滝川市職員の人材育成」

※上記全日の講義場所：滝川市役所 3F

〒073-8686 北海道滝川市大町 1-2-15

<研修概要>

- ・研修コース名：「持続的発展のための地方行政強化フェーズ2」
- ・研修期間：2024年8月15日～2024年8月30日
- ・研修参加国：マリ 合計10名

【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道（札幌） 研修業務課 小笠原

TEL011-866-8393/080-7139-7078 e-mail : Ogasawara.Nao@jica.go.jp